

チャペル週報

そこではもはや、ユダヤ人もギリシア人もなく、
奴隷も自由な身分の者もなく、男も女もありません。
あなたがたは皆、
キリスト・イエスにおいて一つだからです。

(ガラテヤの信徒への手紙 3 : 28)



吉岡記念館

2008 6.16 ~ 6.20 No.10
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 6月16日(月) ランバスチャペルアワー 「私たちの力」
神 安藤 真一 (神4)
経 舟木 譲 (宗教主事)
人 ランバスチャペルアワーに合流
-
- 6月17日(火) 神 神田 健次 (神学部教授・学部長)
文 田淵 結 (宗教主事)
社 出合い⑦ 打樋 啓史 (宗教主事)
法 障害者介助の奨め NPO法人かめのすけ
経 舟木 譲 (宗教主事)
商 山本 俊正 (宗教主事)
総 総合政策学部 Deep Stream
-
- 6月18日(水) 神 音楽チャペル トーンチャイム隊
社 出合い⑧ 真鍋 一史 (社会学部教授)
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
経 経済と人間⑩ 寺本 益英 (経済学部教授)
商 春の音楽チャペル ゴスペルクワイア (P.O.V.)
人 嶺 重 淑 (宗教主事)
理 人権特別礼拝 松本 尚男 (兵庫県ボッチャ協会会長)
総 中野 幸紀 (総合政策学部教授)
-
- 6月19日(木) 神 春の音楽チャペル ゴスペルクワイア (P.O.V.)
文 アンдреラス・ルスターホルツ (宣教師)
社 宗教総部によるチャペル
法 障害者介助の奨め NPO法人かめのすけ
経 舟木 譲 (宗教主事)
商 English Chapel Richard Stinson (宣教師)
総 岡国 太郎 (千刈キャンプ事務長)
-
- 6月20日(金) 院 土井 健司 (神学部教授)
神 春の音楽チャペル 聖歌隊
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宣教師)
経 経済と人間⑫ 藤井 和夫 (経済学部教授)
人 打樋 啓史 (社会学部宗教主事)
理 「年輪」松木 真一 (宗教主事)
-

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於：ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

6月20日(金) 初等部のために 磯貝 曉成

◇総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～ 於：宗教主事室

「キリスト教」vs「イスラーム」！？

平 林 孝 裕

また残念な出来事が起きてしまいました。6月2日、パキスタンのデンマーク大使館前で自爆テロがあり大使館の建物が損壊し、8人の方が死亡、30名の方が負傷した事件です。3年前の2005年9月、デンマークの朝刊紙に、預言者ムハンマドの戯画が掲載されたことを発端に、ムスリム（いわゆるイスラム教徒）の間から激しい反発が起り、デンマークの旗を焼いたり、イスラム諸国でデンマーク製品の不買運動が広がったりしたことを記憶している方もいるかも知れません。今回のテロは本年2月、この諷刺画の作者に対する暗殺計画の発覚を契機に、表現の自由を守るという見地からデンマーク各紙がイラストを一斉に再掲したことへの報復であると推測されています。当時、私は研究のためデンマークに滞在し、それらの新聞を直に読むことができましたが、デンマーク人の間でも、再掲の可否について議論が分かれ物議を醸したことが思い出されます。

このような事態に際して、しばしば識者と呼ばれる人びとが宗教間の対立や争いとして解説するのを耳にすることがあります。それは分かり易い説明かもしれませぬ。しかし、それは実態を的確に言い当てたものでしょうか。預言者をテロリストのように描いたイラストは、ムスリムにとって許し難い洗神でしょう。それを描いたのは確かにキリスト教国デンマークの画家です。けれども、今回の自爆テロには、隣国アフガニスタンに派遣されたデンマークの国際治安支援部隊の存在などが深く関係しているにちがひありません。だとすれば、政治的な要因もきわめて重要であり、これを宗教問題として極言して語るならば本質を歪曲しているとの誹りをまぬがれないと思います。

「キリスト教国デンマーク」対「イスラーム」。このような図式化された見方はかえって事柄の本質を覆い隠すものです。私たちは問題をじっくりと考え複雑なその実態に迫ることより、手近で明快な答えを好む傾向にあります。今日、「宗教」という言葉は、そのような傾向にそって複雑な問題を単純化して説明するための安易なレッテルとして誤用されているように見受けられます。だからこそ、今日、私たちは宗教について見識を深め、また自分の頭でじっくりと考えることが求められているのではないのでしょうか。

（神学部教授）

宗教活動委員会より

この度、宗教活動委員会は、ミャンマーサイクロンおよび中国南西部四川省大震災の被災者を覚え、被災救援募金を企画いたしました。私たちの募金が、世界各国の支援に合わせ少しでも被災地の人々の生きる希望につながることを願っています。

募金期間 : 2008年5月20日(火)～6月末日

募金窓口 : ・西宮上ヶ原キャンパス

- ・宗教センター(吉岡記念館内)
- ・国際教育・協力課(G号館内)
- ・大学生協同組合(生協フォーラム店総合カウンター)
- ・神戸三田キャンパスI号館事務室
- ・大阪梅田キャンパス事務室
- ・東京丸の内キャンパス事務室

* 今回の募金活動には学生が「宗教センター」の腕章をつけてキャンパス内で募金活動をサポートしていますのでご理解ご協力の程よろしく願いいたします。

春季人権問題講演会「軍事独裁政権国家ビルマ(ミャンマー)の今」

講演内容: 東南アジア最後の軍事政権国家ビルマ(ミャンマー)で何が起きているのか。その実態が報道されることは極めて希である。言論の自由は厳しく制限され、自らの生活を向上させようとする活動も抑え込まれている中、普通の人は何を考え、どのような暮らしをしているのか。93年から毎年ビルマを訪れ滞在してきた宇田氏の生々しい体験を語る。

講演者: 宇田有三(フォトジャーナリスト)

6月19日(木) 13:30～15:00

西宮上ヶ原キャンパス 大学図書館ホール

6月19日(木) 16:50～18:20

神戸三田キャンパスII号館201号教室

写真展の開催

宇田有三氏の写真展を2008年6月23日(月)～6月27日(金)まで吉岡記念館ラウンジで開催いたします。

関西学院会館の日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。一部英語を用いるバイリンガル形式です。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

6月22日(日) 午前10時～11時

関西学院会館ベーツチャペル

大阪梅田キャンパス・チャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週金曜日にチャペルアワーを開催しています。

6月20日(金)、27日(金) 18:00～18:20

【メッセージ】田 淵 結(大学宗教主事)